



# UPS メール設定手順書

2018年5月22日

UPS ソリューションズ株式会社

文書名	UPS メール設定手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 青木
-----	--------------	----	-----	-----	---------

●変更履歴

版数	日付	変更内容
1.0	2018/5/22	新規作成

文書名	UPS メール設定手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 青木
-----	--------------	----	-----	-----	---------

---

---

## 1. ログイン

---

---

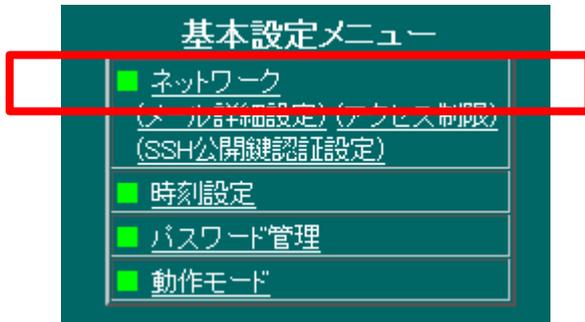
Web ブラウザより該当 UPS の IP アドレスを入力下さい。  
以下画面が表示されましたら、ユーザ名・パスワードを入力頂き  
ログイン下さい。



文書名	UPS メール設定手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 青木
-----	--------------	----	-----	-----	---------

## 2. メール設定

アクセス後、画面左のメニューバーより、以下「ネットワーク」をクリック下さい。



ネットワーク設定画面が表示されましたら、メール設定より、以下項目（赤枠部分）を設定下さい。

- 送信メールサーバーアドレス
- E-MAIL アドレス・グループ 1-1~1-4
- 送信者名：任意で設定下さい
- 件名「\$e \$i \$m」と入力下さい。  
本設定により、件名に「イベント名 IP アドレス 送信者名」と表示されます。

メール設定

送信メールサーバーアドレス	0.0.0.0
E-MAILアドレス・グループ1-1	
E-MAILアドレス・グループ1-2	
E-MAILアドレス・グループ1-3	
E-MAILアドレス・グループ1-4	
送信者名	UPSS-10SP007N2
件名(省略時は“UPSイベント発生”になります)	\$e \$i \$m

メールサーバーによっては送信者名に有効なアカウント(例えば“xxxx@domain.co.jp”)を設定しないと受け付けない場合があります。詳しくはメールサーバーの管理者にお尋ね下さい。  
 件名には“\$e”=イベント名、“\$i”=IPアドレス、“\$m”=送信者名が使用できます。

文書名	UPS メール設定手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 青木
-----	--------------	----	-----	-----	---------

---

---

### 3. 設定確定

---

---

設定完了後、一度画面最下部の「設定」ボタンをクリック下さい。  
設定が反映されます。

※ネットワーク設定のいずれかの項目を変更した場合は  
メンテナンスメニュー項目の  BOARD再起動/パラメータ保存/初期化 で再起動を行ってください。

文書名	UPS メール設定手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 青木
-----	--------------	----	-----	-----	---------

## 4. テスト方法

設定後、以下「Mail 送信テスト」をクリック頂くと、テストメールが送信されます。

### メール設定

送信メールサーバーアドレス	0.0.0.0
E-MAILアドレス・グループ1-1	
E-MAILアドレス・グループ1-2	
E-MAILアドレス・グループ1-3	
E-MAILアドレス・グループ1-4	
送信者名	UPSS-10SP007N2
件名(省略時は“UPSイベント発生”になります)	\$e \$i \$m

メールサーバーによっては**送信者名**に有効なアカウント(例えば“xxxx@domain.co.jp”)を設定しないと受け付けない場合があります。詳しくはメールサーバーの管理者にお尋ね下さい。  
**件名**には“\$e”=イベント名、“\$i”=IPアドレス、“\$m”=送信者名」が使用できます。

Mail送信テスト
[メール詳細設定へ](#)